

法人番号※

第4期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書（案）

令和8年6月

国立大学法人
〇 〇 大 学

※法人番号は、別添国立大学法人一覧により付番してください。



で困った部分は、実績報告書の作成方法等を記載しています。

〇 大学の概要

大学の概要は、評価を実施するに当たって大学の全体像を把握するとともに、社会に分かりやすく紹介するためのものです。

この趣旨を踏まえ、以下の内容構成によって簡潔に記載してください。

なお、原則として、令和7年度末現在で記載してください。

(1) 現況

① 大学名

大学の名称を以下のように記載してください。

国立大学法人〇〇大学

② 所在地

大学の本部の所在地・キャンパス所在地をそれぞれ記載（グラウンド、演習林、農場のみのキャンパスは除く）し、都道府県名から市区町村名まで記載してください。

③ 役員の状況

学長名（又は理事長名）、理事数、監事数（常勤・非常勤の内訳がわかるように記載してください。）を記載してください。なお、学長名については、以下のよう中期目標期間（令和4～7事業年度）の学長をすべて記載し、任期については、当該学長の在任期間を記載してください。

〇〇〇〇（学長名）（令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日）

△△△△（学長名）（令和△年△月△日～令和△年△月△日）

④ 学部等の構成

設置されている学部・研究科、附置研究所等を、すべて記載してください（共同利用・共同研究拠点、国際共同利用・共同研究拠点又は教育関係共同利用拠点に認定された施設には名称の後に「※」を付し、末尾に「※は、共同利用・共同研究拠点、国際共同利用・共同研究拠点又は教育関係共同利用拠点に認定された施設を示す。」と注意書きを付してください）。

⑤ 学生数及び教職員数

令和7年度の5月1日現在の、学生数（学部学生・大学院生数ごと、留学生数を（ ）書きで内数記載）、教員数及び職員数（本務者で教員・職員ごと）を記載してください（学校基本調査と同数）。

(2) 大学の基本的な目標等

中期目標の前文を転載してください。このほか、大学の特徴として記載すべきことがあれば記載しても構いません。

(3) 大学の機構図

事務組織、教員組織や学内組織の再編が確認できるもので、令和3年度との対比が可能となるように作成し、次頁に添付してください（監査室等の監事の補佐体制や内部監査実施組織がある場合は、その位置付けが明らかとなるよう作成してください）。

※ 本様式例を参考に、大学の実情に応じて適宜調整してください。

○ 全体的な状況

法人の業務の実施状況について、大学の基本的な目標等を踏まえ、学長のリーダーシップの下、各法人の目指す方向性の実現に向けた取組や成果を学長が総括して記載してください。記載分量は1枚程度とします。

※ なお、各法人で作成している統合報告書や大学の概要等の提出をもって、本欄の記載に代えることができます。その場合、本欄には提出する資料名（ウェブサイトで公表している場合は URL も）を記載してください。

<例> 〇〇大学統合報告書 (<https://~>)

2) 定性的な評価指標	
・評価指標の達成状況 【4年目終了時】 ii 【6年目終了時】 ii	
No.	進捗等
②	<令和4～7年度の実績> ・ ~~~~~ <令和8～9年度の見込み> ・ ~~~~~ <令和8～9年度の実績> ・ ~~~~~

- ※ 【I 業務運営・財務内容等の状況】の「(1) 業務運営の改善及び効率化②、(2) 財務内容の改善、(3) 自己点検・評価及び情報提供、(4) その他業務運営」についても同様の様式で記載してください。
- ※ (附属病院や附属学校に係る中期目標・中期計画を設定している場合のみ) 【II 教育研究等の質の向上】の「(1) 附属病院、(2) 附属学校」についても同様の様式で記載してください。
- ※ 実績報告書作成に当たり、本様式例を参考に、大学の実情に応じて適宜調整してください。

Ⅲ 予算（人件費の見積もりを含む。）、収支計画及び資金計画

※ Ⅲ～Ⅶについて、本様式例を参考に、大学の实情に応じて適宜調整してください。

※ 財務諸表及び決算報告書を参照

※ 財務諸表及び決算報告書により対応しますので、記載は不要です。

Ⅳ 短期借入金の限度額

中期計画別紙	実績
1 短期借入金の限度額	※ 第4期に短期借入金があった場合は、その概要を記載してください。
2 想定される理由	

Ⅴ 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

中期計画別紙	実績
	※ 第4期に重要財産を譲渡し、又は担保に供した場合は、その概要を記載してください。

Ⅵ 剰余金の使途

中期計画別紙	実績
	※ 第4期に剰余金が発生した場合、その使用状況について記載してください。

Ⅶ その他 1 施設・設備に関する計画

中期計画別紙			実績		
施設・設備の内容	予定額（百万円）	財 源	施設・設備の内容	実績額（百万円）	財 源
	総額	施設整備費補助金 () 船舶建造費補助金 () 長期借入金 () 国立大学財務・経営センター 施設費交付金 ()		総額	施設整備費補助金 () 船舶建造費補助金 () 長期借入金 () 国立大学財務・経営センター 施設費交付金 ()
			※ 施設・設備に関する計画の予定額に対する実績額を記載してください。		
			○ 計画の実施状況等		
			※ 「施設・設備の内容」ごとに計画の実施状況や、計画と実績に差異がある場合の主な理由を記載してください。		

Ⅶ その他 2 人事に関する計画

中期計画別紙	実績
	※ 人事に関する計画の実施状況について記載してください。なお、実施状況が「Ⅰ 業務運営・財務内容等の状況」の「中期計画の実施状況等」と同様の場合は、『「Ⅰ 業務運営・財務内容等の状況」P〇〇, 参照』とし、ここでの記載は不要です。

Ⅶ その他 3 コンプライアンスに関する計画

中期計画別紙	実績
	<p>※ コンプライアンスに関する計画の実施状況について記載してください。なお、実施状況が「Ⅰ 業務運営・財務内容等の状況」の「中期計画の実施状況等」と同様の場合は、『「Ⅰ 業務運営・財務内容等の状況」P〇〇, 参照』とし、ここでの記載は不要です。</p>

Ⅶ その他 4 安全管理に関する計画

中期計画別紙	実績
	<p>※ 安全に関する計画の実施状況について記載してください。なお、実施状況が「Ⅰ 業務運営・財務内容等の状況」の「中期計画の実施状況等」と同様の場合は、『「Ⅰ 業務運営・財務内容等の状況」P〇〇, 参照』とし、ここでの記載は不要です。</p>

VII その他 5 中期目標期間を超える債務負担

中期計画別紙	実績
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> ※ 中期目標期間を超える債務負担の実施状況を記載してください。 </div>

VII その他 6 積立金の使途

中期計画別紙	実績
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> ※ 積立金の使途の実施状況を記載してください。 </div>

VII その他 7 マイナンバーカードの普及促進に関する計画

中期計画別紙	実績
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> ※ マイナンバーカードの普及促進に関する計画の実施状況を記載してください。 </div>

○ 別表1 (学部、研究科等の定員未充足の状況について)

(令和〇年度)

学部、研究科等名	収容定員 (a) (人)	収容数 (b) (人)	定員充足率 (b) / (a) x100 (%)
学士課程 計			
修士課程 計			

※ 別表1・2について、本様式例を参考に、大学の実情に応じて適宜調整してください。

学部、研究科等名	収容定員	収容数	定員充足率
博士課程 計			
専門職学位課程 計			

○ 計画の実施状況等

- (1) 収容定員に関する計画の実施状況（各年度5月1日現在、学校基本調査と同数）や、定員充足率が90%未満の場合（ただし、小規模学部（収容定員400人以下）・研究科（収容定員30人以下）等については80%未満の場合）の主な理由について記載してください。また、短期修了や秋季入学等の諸事情がある場合は、その旨記載してください。
- (2) 学士、修士、博士、専門職学位の課程ごとの合計を記載してください。

〇 別表2 (学部、研究科等の定員超過の状況について)

(令和〇年度)

学部・研究科等名	収容定員 (A)	収容数 (B)	左記の収容数のうち									超過率算定の対象となる在学者数 (L) 【(B)-(D,E,F,G,I,Kの合計)】	定員超過率 (M) (L) / (A) × 100
			外国人留学生数 (C)	左記の外国人留学生のうち			休学者数 (G)	留年者数 (H)	左記の留年者数のうち、修業年限を超える在籍期間が2年以内の者の数 (I)	長期履修学生数 (J)	長期履修学生に係る控除数 (K)		
				国費留学生数 (D)	外国政府派遣留学生数	大学間交流協定等に基づく留学生等数 (F)							
(学部等)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)
(研究科等)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)

〇計画の実施状況等

- (1) 収容定員に関する計画の実施状況 (各年度5月1日現在、学校基本調査と同数) を記載してください。
- (2) 学部・研究科の内訳 (学科、専攻等ごと) は記載しないでください。
- (3) 4年目終了時評価においては令和7年4月現在、6年目終了時評価においては令和9年4月現在の中期計画別表に記載されている教育研究組織ごとに、各年度の収容定員の状況を記載してください。
- (4) 大学間交流協定等に基づく留学生等数 (F) 欄には、大学間交流協定等 (学部間交流協定、研究科間交流協定) に基づく私費外国人留学生及び留学生のための特別コースに在籍する私費外国人留学生の合計数を記入してください。
- (5) 各年度において定員超過率 (M)が110%の学部、研究科等がある場合、それぞれの学部、研究科等ごとにその主な理由を年度ごとに記載してください。
- (6) 学年進行中の学部・研究科等については、収容定員 (A)欄は、中期計画に記載されている収容定員ではなく、入学定員に学年進行中の年次を乗じた数を記入してください。

○ 実績報告書の提出方法等

実績報告書は、表紙以外の各頁右上に法人名（ただし国立大学法人は記載不要）を記載の上、電子媒体（テキスト認識ができる PDF 形式）を文部科学省高等教育局国立大学法人支援課国立大学戦略室宛てに提出してください。

書面は、A4 サイズ・明朝体 10 ポイントとし、印刷した場合、紙面の左側に 2 cm ほど余白が空くよう設定してください。また、文字が詰まりすぎて見づらくなならないよう、行間を過度に詰めない、段落間に空行を入れるなどの工夫を行ってください。

電子媒体のファイル名には、法人番号（半角）、法人名（ただし国立大学法人は記載不要）を記載し、右例のとおりとしてください。（例：99〇〇大学【第 4 期中期目標期間実績報告書】）また、電子媒体は PDF 化したファイル及び PDF 化前の元データを提出してください。

実績報告書は評価結果の一部として公表しますのでご注意ください。

※実績報告書と併せて大学の概要等を提出する場合は、PDF 化したファイルのみを提出してください。

○ 国立大学法人一覧

番号	大学名	番号	大学名	番号	大学名
1	北海道大学	33	横浜国立大学	66	山口大学
2	北海道教育大学	34	新潟大学	67	徳島大学
3	室蘭工業大学	35	長岡技術科学大学	68	鳴門教育大学
6	旭川医科大学	36	上越教育大学	69	香川大学
8	弘前大学	37	富山大学	70	愛媛大学
9	岩手大学	38	金沢大学	71	高知大学
10	東北大学	39	福井大学	72	福岡教育大学
11	宮城教育大学	40	山梨大学	73	九州大学
12	秋田大学	41	信州大学	74	九州工業大学
13	山形大学	43	静岡大学	75	佐賀大学
14	福島大学	44	浜松医科大学	76	長崎大学
15	茨城大学	46	愛知教育大学	77	熊本大学
16	筑波大学	47	名古屋工業大学	78	大分大学
17	筑波技術大学	48	豊橋技術科学大学	79	宮崎大学
18	宇都宮大学	49	三重大学	80	鹿児島大学
19	群馬大学	50	滋賀大学	81	鹿屋体育大学
20	埼玉大学	51	滋賀医科大学	82	琉球大学
21	千葉大学	52	京都大学	83	政策研究大学院大学
22	東京大学	53	京都教育大学	84	総合研究大学院大学
23	東京医科歯科大学	54	京都工芸繊維大学	85	北陸先端科学技術大学院大学
24	東京外国語大学	55	大阪大学	86	奈良先端科学技術大学院大学
25	東京学芸大学	56	大阪教育大学	91	東海国立大学機構
26	東京農工大学	57	兵庫教育大学	92	北海道国立大学機構
27	東京芸術大学	58	神戸大学	93	奈良国立大学機構
28	東京工業大学	61	和歌山大学		
29	東京海洋大学	62	鳥取大学		
30	お茶の水女子大学	63	島根大学		
31	電気通信大学	64	岡山大学		
32	一橋大学	65	広島大学		